

第1回南信州獅子舞フェスティバルの開催

取り組みに至る背景・事業の目的

飯田・下伊那に存在する獅子舞は、研究者によると80～90基あるのではないかとされている。なかには、大変活発な活動をしている獅子舞もあるが、活動休止状態の獅子もあると聞く。全国的に見ても大型の屋台獅子がこれだけ多くある地域も非常に希有である。

この素晴らしい伝統文化の継承を願い、これらの獅子が一堂に会して競演する「南信州獅子舞フェスティバル」を立ち上げ、自分たちが持っている尊い文化を途絶えることなく継承していくとともに、内外に向けて情報発信を行っていく。



事業内容

○ 南信州獅子舞フェスティバルの開催

第1回南信州獅子舞フェスティバルを平成20年10月26日、飯田市鼎さわやかロードを歩行者天国にして実施。獅子舞22基の参加を得て、大きな反響を得た。

○ 「伊那谷獅子舞」のホームページ作成

伊那谷の獅子舞51団体を網羅した「南信州の獅子舞」、「第1回南信州獅子舞フェスティバル」の様子を伝えるホームページを立ち上げた。



事業効果

○ ホームページへのアクセスも多く、南信州の特徴ある「屋台獅子」のPRに大いに役立っている。しかも県外からのアクセスが多く都市部との交流にも役立っている。

○ 「第1回南信州獅子舞フェスティバル」には7,000人の観衆が集まり、主催者としても予想を大きく上回り驚いたと同時に、獅子舞の持つ力を強く感じる事ができた。

中京圏、関東圏からの観覧者も多く、都市部との交流にも十分応えられる事業であることを実感した。



工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

南信州獅子舞フェスティバルは内外のから大きな反響をいただき、第1回にして市民権を得ることができた。

今後は、広範に協力を求め、更にグレードアップしたイベントとして、南信州を代表する秋の一大イベントとして永続的に実施できるように育てていく。また、ホームページは更に充実を図り、常に新しい情報を発信し続けていく。



【選定のポイント】

地域の伝統文化に新たな活力を吹き込むとともに、付加価値を大きく向上させた取り組みとして、モデル性に優れている。

団体名	南信州獅子舞フェスティバル実行委員会(飯田市)	事業タイプ	ソフト事業
ホームページ	http://minamishinsyu-shishimai.com	事業費	1,911,950円
メールアドレス	ktatsuya@janis.or.jp	支援金額	830,000円